

## 萩支部事業報告

支部長 田中好江

活動目標	1) 地域包括ケアにおける看護職の連携強化と課題解決に取り組む 2) 看護職として地域活動を通じ地域住民の健康向上に貢献する
評価と今後の課題	コロナ禍において、いかに感染対策を講じながら、活動していくかを役員会の中で協議し実施した。まちの保健室では、3年ぶりに開催されたふるさと祭りにおいて、対面ではないが、会場にてチラシ等を置き実施できた。 また、合同研修会においても、オンラインにて実施し、研修会終了後に会員の交流及び福利厚生を目的とした渉外活動もオンラインにて実施できた。 次年度は、さらに地域へ支部活動が発信し展開してけるようにと考えている。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1) 一般教育研修 (1) 教育委員・職能委員の合同研修会 1回 R5.3.25 オンラインにて開催 テーマ：予測不能な時代に必要なレジリエンス ～しなやかに心を育てる～ 講師：オフィスナースナレッジ代表 江口智子先生 参加者：36名
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 県協会主催事業への協力
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1) 看護の日及び看護週間行事の開催 (1) 各施設で日程設定し実施 各施設で実施 2) まちの保健室開催 3回実施 3) 国際助産師の日事業 萩ふるさとまつりのまちの保健室と同時開催 中止 4) 在宅療養支援に係る看護職の連携推進の強化事業 (1) 研修会に参加：1回 5) 進路相談 (1) 各施設で実施 6) その他の事業 (1) 地域行事での救護協力 特になし
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業等)	支部交流会・親睦会 R5.3.25、合同研修会後にオンラインにて開催 参加者：158人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1) 支部集会 R4.7.29 2) 支部役員会 6回開催 3) 3職能合同会議 4回開催 4) 渉外・広報委員会 2回開催 5) 広報活動 県協会報「きらめき」への投稿